

🌸 新春の伝統行事

めのもちづくり



1/13

伊佐市内の児童らが、小正月の伝統的な飾りであるめのもちづくりに挑戦しました。

山野小学校では3、4年生が参加し、杵と臼を使った餅つきを行った後、色とりどりのめのもちを地域の方々で準備をした榎に刺して飾りました。

災厄を祓い 一年の幸せを願う



1月1日から7日の期間に市内各所で鬼火焚きが行われました。1月2日に実施された小川内自治会の鬼火焚きは、歴史が一番長く、120～130年ほど途切れることなく続いているそうです。

参加者は、鬼火焚きを前に一年間の健康と平安を祈りました。

1/14

願いを込めて 元気よく地面を叩く



曾木校区と羽月校区で、もぐら打ちが行われました。毎年1月14日の小正月に行われていて、羽月校区の堂崎自治会では日曜日と重なったこともあり参加者が多く、大行列となりました。

参加者は「もぐら打ちや罪科なし、もぐらピンタうっがれ」など掛け声をかけながら「ほて」と呼ばれる棒で地面を叩き、五穀豊穡、家内安全を願いました。

星空日本一の南永小で 「ふれあい天文学」

南永小学校で「ふれあい天文学」があり、国立天文台の竝木則行先生が「宇宙に生きものはいるのか？ 探してみよう！」と題して講演され、児童や校区住民が熱心に聞き入っていました。

南永小学校は環境省の全国星空継続観察で、過去4度の「星空日本一」となっているほか、校内に口径30センチの反射望遠鏡を備えた天文台があり、小学校を拠点に児童や校区住民が一体となって、星や天文学に親しむ活動が継続して行われています。



12/12



ちゅら海カレンダー寄贈



12/22

沖縄在住の自然写真家ユニット・うみまーるの高松飛鳥さん（伊佐市出身）が、ご自身が出版したカレンダー 355冊を市に寄贈されました。

カレンダーは市内の小中学校などに届けられ、高松さんの母校である菱刈中学校では、池田瑠南さん（3年）が「どの月の写真もとてもきれいで、カレンダーを見るたびに見入ってしまいます。素敵なカレンダーを毎年送ってくださりありがとうございます」と喜びと感謝の気持ちを話しました。

ご寄附



伊佐ふるさと応援大使の実愛^{みお}さんがチャリティーコンサートの収益金を寄附しました。大学生の頃、実習で福祉に携わったという実愛さん。「実習時に現場を見てまわり、いろいろな経験をさせていただいた思い出がある。困っている方々に役立ててもらえると嬉しい」と話しました。



技能グランプリ出場

2月23日から北九州市で開催される第32回技能グランプリ（フラワー装飾部門）に鹿児島県代表として出場される的場雅人さんが橋本市長を表敬訪問されました。（有福岡生花で代表を務める的場さん。「花は生き物。同じ顔をしているようでもそれぞれに個性がある」とフラワー装飾の魅力を話します。「40歳の節目にグランプリを取れるよう全力を尽くします」と意気込みを語りました。

魅力ある県立高校づくりプロジェクト 大口・伊佐農林高校合同発表会

大口高校の「総合的な探求の時間」と伊佐農林高校の「課題研究」の合同発表会が伊佐市文化会館で行われました。

それぞれの高校で活動していることをお互い発表し、両校の学習活動や生徒たちの多様な考え方に触れあうことで、これからの連携の深化を図ろうとするものです。

発表テーマは「将来の農業経営」や「特産品の開発」などさまざま。生徒たちは自ら設定したテーマに沿ってパワーポイントなどを駆使して真剣に発表していました。

● 発表テーマと発表者は次のとおり（発表順）

- ① 『OGUCHI』ブランドで“モー”かる農業経営をめざして
伊佐農林高校農林技術科3年 尾口 誠真
- ② 伊佐市と水資源
伊佐農林高校生活情報科3年 情報コース
- ③ 伊佐市の新しい特産品開発～大口高校米（マイ）クッキーの挑戦
大口高校3年 川原 咲蘭・溝口 葉菜
- ④ 『“菱刈”はヒシ生えるまち』復活プロジェクト
伊佐農林高校農林技術科1年 菱プロジェクト班
- ⑤ 課題研究実践報告
伊佐農林高校3年 生活コース
- ⑥ ダンスイベントで伊佐の街を元気に！
大口高校3年 加治屋 花楓・松野 有亜



駅伝結団式

1/13



「第37回地区対抗女子駅伝競走大会」と「第71回県下一周市郡対抗駅伝競走大会」に出場する伊佐選手団結団式が大口元気こころ館で開催されました。

選手を代表して池之上慶太朗さんと西屋敷怜那さんが「沿道からの声援に感謝し精一杯走ります」と選手宣誓し、全力で走り抜くことを誓いました。女子駅伝は1月28日、県下一周駅伝は2月17～21日に開催されます。

プロバスケット観戦バスツアー

1/8



鹿児島レブナイズがバスツアーを開催し、伊佐市民22人が参加しました。西原商会アリーナで行われた立川ダイスとの試合を観戦し、選手の迫力のあるプレーに熱狂しました。

参加した林元花音さんは「選手のプレーを近くで見られて感動しました。試合後にコーチと話ができて嬉しかったです。」と話しました。

元プロ野球選手に学ぶ

1/20



元プロ野球選手細山田武史さんらによる野球教室が大口中央中学校のグラウンドで開催されました。

細山田さんは旧大口中学校の卒業生で、現在は社会人野球・トヨタ自動車でもコーチを務めています。野球教室には市内外の小中学生約60人が集まり、守備や打撃のコツを学びました。細山田さんは今回の教室について「母校のグラウンドで当時のことを思い出した。今後も子どもたちに自分の経験を伝えていきたい」と話しました。

野球しようぜ!

1/23



メジャーリーガー大谷翔平選手から、国内の全小学校に寄贈された「大谷グローブ」。伊佐市内の小学校にも届けられ、大口小学校でお披露目会が行われました。グローブを目にすると「ワーツ」と歓声が起こり、大谷選手からのメッセージが読み上げられました。

デモンストレーションでキャッチボールを行った、大口軟式野球スポーツ少年団のキャプテン高濱茅沙さん(6年)は「とても取りやすかった。大谷選手はプレーもすごいけど、あいさつやゴミ拾いなど礼儀正しい人。そういったプレイヤーをめざして野球を頑張りたい」と話しました。

冬季合同カヌー合宿

菱刈カヌー競技場で九州ブロックカヌー協会の冬季合同合宿が行われました。合宿は20年以上続く冬の恒例行事で、九州地区を中心に180人の選手が集い、切磋琢磨しながら技術の向上に励んでいました。



12/23~25